保険医療機関における書面揭示事項

A000 初診料

医療DX推進体制整備加算

医療DX推進の体制に関する事項及び質の高い診療を実施するための十分な情報を取得・活用して診療を行うことについて、当診療所の見やすい場所に揭示しています。具体的には次に掲げる事項を揭示しています。

- ア 医師等が診療を実施する診察室等において、オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診療を実施しています。
- イ マイナ保険証を促進する等、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。
- ウ 電子処方箋の発行及び電子カルテ情報共有サービスなどの医療DXにかかる取組を実施しています。

A001 再診料 地域包括診療加算

次に掲げる事項を院内の見やすい場所に揭示しています。

- ア 健康相談及び予防接種に係る相談を実施しています。
- イ 当該保険医療機関に通院する患者様について、介護支援専門員（介護保険法第7条第5項に規定するものをいう。以下同じ。）及び相談支援専門員（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定計画相談支援の事業の人員及び運営に関する基準第3条に規定するものをいう。以下同じ。）からの相談に適切に対応することが可能です。
- ウ 患者様の状態に応じ、28日以上 of 長期の投薬を行うこと又はリフィル処方箋を交付することについて、当該対応が可能です。

A002 外来診療料 医療情報取得加算

次に掲げる事項を院内の見やすい場所に揭示しています。

- ア オンライン資格確認を行う体制を有しています。
- イ 当該保険医療機関を受診した患者様に対し、受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行っています。

A243 後発医薬品使用体制加算

外来において後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組んでいる旨を院内の外来受付及び支払窓口の見やすい場所に揭示しています。

ア 医薬品の供給が不足した場合に、医薬品の処方等の変更等に関して適切な対応ができる体制が整備しています。

医薬品の供給状況によって投与する薬剤が変更となる可能性があること及び変更する場合には患者様に十分に説明することについて掲示しています。

B001-2-5 院内トリアージ実施料

患者様に対して、院内トリアージの実施について説明を行い、院内の見やすい場所への掲示等により周知を行っています。

B001-2-9 地域包括診療料

次に掲げる事項を院内の見やすい場所に掲示しています。

ア 健康相談及び予防接種に係る相談を実施している旨を院内に掲示しています。

イ 当該保険医療機関に通院する患者について、介護支援専門員及び相談支援専門員からの相談に適切に対応することが可能です。

ウ 患者様の状態に応じ、28 日以上の長期の投薬を行うこと又はリフィル処方箋を交付することにより、当該対応が可能です。

C001 在宅患者訪問診療料(Ⅰ)

C001-2 在宅患者訪問診療料(Ⅱ)

C003 在宅がん医療総合診療料

在宅医療DX情報活用加算

医療DX推進の体制に関する事項及び質の高い診療を実施するための十分な情報を取得・活用して診療を行うことについて、院内の見やすい場所に掲示しています。

具体的には次に掲げる事項を掲示しています。

ア 医師が居宅同意取得型のオンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して、計画的な医学管理の下に、訪問して診療を実施している保険医療機関です。

イ マイナ保険証の利用を促進する等、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいる保険医療機関です。

ウ 電子処方箋の発行及び電子カルテ情報共有サービスなどの医療DXにかかる取組を実施している保険医療機関です。

C005 在宅患者訪問看護・指導料

C005-1-2 同一建物居住者訪問看護・指導料 訪問看護医療DX情報活用加算

医療DX推進の体制に関する事項及び質の高い訪問看護を実施するための十分な情報を取得・活用して訪問看護を行うことについて、当該保険医療機関の見やすい場所に掲示しています。

具体的には、次に掲げる事項を掲示しています。

ア 看護師等が居宅同意取得型のオンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して訪問看護・指導を実施している保険医療機関です。

イ マイナ保険証の利用を促進する等、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取組を実施している保険医療機関です。

F100 外来後発医薬品使用体制加算

後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組んでいる旨を院内の受付及び支払窓口の見やすい場所に掲示しています。

医薬品の供給状況によって投与する薬剤が変更となる可能性があること及び変更する場合には患者様に十分に説明することについて、院内の見やすい場所に掲示しています。

F400 処方箋料 一般名処方加算

医薬品の供給状況や、令和6年10月より長期収載品について医療上の必要性があると認められない場合に患者様の希望を踏まえ処方等した場合は選定療養となること等を踏まえつつ、一般名処方の趣旨を患者様に十分に説明することについて、院内の見やすい場所に掲示しています。

機能強化加算

地域におけるかかりつけ医機能として、必要に応じ、以下のアからオの対応を行っています。また、当該対応を行っていることについて院内の見やすい場所に掲示しています。

ア 患者様が受診している他の医療機関及び処方されている医薬品を把握し、必要な服薬管理を行っています。

イ 専門医師又は専門医療機関への紹介を行っています。

ウ 健康診断の結果等の健康管理に係る相談に応じています。

エ 保健・福祉サービスに関する相談に応じています。

オ 診療時間外を含む、緊急時の対応方法等に係る情報提供を行っています。

また、医療機能情報提供制度を利用してかかりつけ医機能を有する医療機関等の地域の医療機関を検索できることを、院内の見やすい場所に掲示しています。

その他 間歇スキャン式持続血糖測定器の使用（算定告示に掲げる療養としての使用を除く。）に関する事項

間歇スキャン式持続血糖測定器の使用に係る費用を徴収する保険医療機関は、間歇スキャン式持続血糖測定器の使用に係る費用について、あらかじめ院内の見やすい場所に患者様にとって分かりやすく掲示しています。

その他 長期収載品の処方等又は調剤に関する事項

長期収載品の処方等又は調剤を行おうとする保険医療機関は、本制度の趣旨及び特別の料金について院内の見やすい場所に患者様にとって分かりやすく掲示しています。